

秋田工業高校近況

秋田県立秋田工業高等学校 校長 西 聡



平成25年4月より秋田工業高等学校の校長を拝命した 西 聡(にしさとし)と申します。県内屈指の伝統校であり本県工業教育の中心校である本校に勤務することができとても光栄に思っております。私にとって本校への勤務は二度目です。実は私が教壇に立った初めての学校が秋工であり、講師としてのわずか1年間の勤務でありましたが、諸先生方からは教師としてのイロハのイを教えていただきましたし、生徒たちからは高校生のパワーとエネルギーを与えられ、自分は絶対に教師になると志を確かなものにした貴重な経験をさせていただきました。

さて、学校の近況ですが、まず始めに校舎改築への動きです。昨年度まで行われていた設計が固まり、いよいよ約5年間に渡る工事が始まります。ラグビー場の人工芝化がその皮切りになり、平成25年5月から着手し秋の完成予定です。現3年生の花園予選に向けた追い込み時期には間に合う見込みです。校舎に関しては次の予定で進められることになっています。

- ・第1期工事 25年10月～26年10月 体育館、武道場
 - ・第2期工事 26年11月～27年 1月 現体育館ほか解体
 - ・第3期工事 27年 2月～28年11月 校舎棟、実習棟(改修)
 - ・同窓会館(金砂会館)曳き屋移築
 - ・第4期工事 28年12月～29年 5月 現校舎棟ほか解体
 - ・第5期工事 29年 6月～30年 1月 グランド整備、外構工事
- 新校舎内には、秋工の歴史を物語る貴重な資料を展示できる「ヒストリーホール」や部活動の栄光の数々を展示できる「ビクトリー



秋田工業実施設計全景パース

ホール」が設けられます。

次に、部活動について紹介します。昨年度も秋工生の活躍はめざましく、多くの部が全国大会に出場しました。ボクシング部とテニス部がインターハイ(北信越3県)と国体(岐阜県)にダブル出場を果たしたほか、バドミントン部、体操部、柔道部、ウェイトリフティング部、空手道部、陸上競技部、少林寺拳法部もインターハイや国体等で全国の強者と堂々の勝負をしてきました。また、吹奏楽部のマーチングやメカクラブの電動カート、エコデンレース、ロボット競技でも全国出場を果たし、文字どおり文武両面において秋工の名前が全国に発信されました。期待のラグビー部は春の全国選抜3位の実績を携えて花園に臨み、初戦と2戦目を順当に勝ち上がり、準々決勝で奈良県代表の御所実業高校と対戦しましたが、後半に逆転され、無念のベスト8敗退を喫し、念願の全国制覇はお預けとなりました。

現在、ラグビー部を筆頭に各部とも「全国優勝」「全国出場」を目標に、捲土重来を期し、歯を食いしばりながら日々気合いの入った練習に励んでおります。

本校は来年度、学校創立110周年の節目を迎え、記念式典や招待試合等周年記念事業を計画しております。同窓会の皆様には多方面からご支援ご協力を賜りますれば幸いに存じます。

澤木萬國特許事務所

内外国への特許、実用新案、意匠、商標出願、侵害事件についての相談・鑑定・調査

所長弁理士 澤木 誠一
(昭和26年 電気科卒/東京秋工会名誉会長)

弁理士 澤木 紀一

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目18番11号 ル・グラシエル BLDG.16 4F

TEL : 03 - 3501 - 0937 (代) FAX : 03 - 3595 - 0059

E-mail : sawaki.pat@mbd.nifty.com